

園児ら490人 第九合唱

長久手 文化芸術祭で観客魅了



名古屋市などの私立幼稚園の園児や保護者らによる幼児文化芸術祭が二十二日、長久手市の愛・地球博記念公園（モリコロパーク）で開かれた。

会場の体育館では年長児や保護者、プロの音楽家ら約四百九十人が「ベートーベン交響曲第九番」をアレンジした「希望の歌」交響曲第九番」を合唱した。息の合った日本語とドイツ語の歌声に、観客約千百人が大きなる。

日本語で第九を合唱する園児と保護者たち―長久手市の愛・地球博記念公園で

拍手を送った。他に年中児の親子のワルツやプロによる日本舞踊、バレエも披露された。

芸術祭は守山区の志だみ幼稚園など八幼稚園でつくる幼児文化芸術協会が、子どもたちにも多様な芸術に触れてもらおうと、二〇一三年から毎年開催している。

（堀井聡子）